

文・編集・発行 / 斉藤新緑 Tel (0776-82-1141) Fax (0776-82-2261)

【斉藤新緑事務所】〒913-0001 福井県坂井市三国町池上 103-36

【e-mail】sinryoku@aurora.ocn.ne.jp

【ホームページ】http://www.ss.apdw.jp

ほっせらいん

VOL. 107

冬

高村光太郎

新年が冬来るのはいい。

時間の切りかえは 縦に空間を裂き

切面は硬金属のように ぴかぴか冷たい。

精神にたまる檻を もう一度かき集め、

一切をアルカリ性の昨日に投げこむ。

わたしは又 無一物の目あたらしさと

すべての初一步の放つ芳ばしさに 囲まれ、

雪と霰と氷と霜と、

かかる極寒の一族に滅菌され、

ねがわくは新しい世代というに値する

清潔な風を天から吸おう。

最も低きに居て 高きを見よう。

最もまずしきに居て 足らざるなきを得よう。

ああ しんしんと寒い空に新年は来るといふ。

※檻 II ボロ、ゴミ



▼年明けの恒例行事といえ、消防出初式。独特の趣がある。

凜とした張りつめた空気が漲る力、思わず背筋が伸びる。

挨拶に立つと、なぜか、

「新年が冬来るのはいい」という高村光太郎の詩が自然と口に出る。もちろん、ほんの一節であるが、私の中では、出初式と詩のイメージが合致するのだろうか。

昨年、の精神にたまった垢を洗い出し、雪と霰と氷と霜とがかかる極寒の一族に滅菌され、新しい一步を踏み出す。

何とも力強い詩である。

▼欧米に比べて、日本の正月がおめでたいのは、単にクリスマスの関係というより、日本の元旦は、国民全員の誕生日だからではないか。最近では、数え年を言う人はいないし、満年齢と数え年があったら、まどろっこしいが、それでも「国民全員の誕生日」というのも日本独特の文化として、永久保存、伝承すべきことだと思ふ。

「正月は冥土の旅の一里塚めでたくもあり、めでたくもなし」

一休禪師は、めでたい正月に頭蓋骨を持ち、街中を歩いたという逸話がある

が、これとて、みんなが誕生日で、めでたいと浮かれています。また、一年を重ね、冥土に近づいているという世の無常に気づかせるということなのだろうか。数え年がわからなければ、意味が通じない。

▼あとみよそわか

「あと、みよ」は「跡を見ても、もう一度確認せよ」、「そわか(蘇婆訶)」は、仏教用語で円満とか成就という意味らしく、呪文の後につける言葉のようです。

妻を亡くした小説家、幸田露伴は、娘の文(あや)が14歳のとき、家事雑用の生活全般を懸けることを宣言し、娘が18歳になるまでの間、実に細かく、それは、はたきのかけ方から雑巾のかけ方、箒の使い方、台所仕事までおおよそ徹底的なものだったらしく、掃き掃除一つとっても、箒の持ちよう、使いよう、畳の目や縁、動

作の遅速と露伴自身も行き着く暇もない細やかさでした。さらに、「もういいと思っても、もう一度見よ」。

「あとみよそわか」、呪文を唱えさせたようだ。

掃除といえ、思い出すのは年末大掃除。

今年の塵一つ残さないような徹底振り、障子の張替えなど、子どもながらも大忙しだった。

正月を清らかな気持ちで迎える儀式。天神様を飾り、山から切ってきた雄松を活ける。それも、私の任務だった。

去年と今年の明確な区切り、ケジメがあった。

▼「今日という日は、一年に一回しかない。今年の今日は一生のうち一回しかない」映画評論家の淀川長治は、目覚めた床の中で、まず、その日の日付を言ってから、毎朝そんなふうに自分に言い聞かせていたという。

一日一日を大切に物事に接する。どんなにつまらぬ映画でも、光るものを見つけて褒める優しい目を培い、その心が審美眼につながったといわれる。

▼はじめに

1991年、町議会から始まった議員活動は、今年で丸32年となり、地方自治体のおつきあひも32年となります。

地方自治体の現状について

「日米安保条約」(アメリカが望む場所に米軍基地を、基地内はアメリカ領土扱い)、「日米地位協定」(地位は、アメリカが上、日本が下)、さらに、日本の重要な方針は、月2回開催される「日米合同委員会」(在日米軍と日本の外務省・北米局長を頭にした官僚群)による、米国の要求を具体化するための合議で決定されます。

日本の作物の種子を守るための「種子法」も廃止になりました。

国民の命と暮らしを守るよりも、グローバル企業の利益を優先しているものです。

▼地方自治体の現状

▼「国」や地方自治体の言うことは正しいと信じて疑わない「お上思想」は危険です。

また、多くの人が情報源として主要マスコミ(テレビや新聞)は、モッキンバード作戦と呼ばれ、大衆の思考を一方に向けているための「誘導、洗脳」の道具として、使用されており、これにも気がつけねばなりません。

▼「国」に言われて、作らねばならないから作る」というもので、住民不在のまま、中長期総合計画が策定されました。

▼「文化の森」構想は、図書館と文化ホールを一カ所にまとめ、整備するというものですが、春江町にも二国町にも構想があり、整備されました。

▼「にぎわいをつくる、まちの活性化の切り札」などといって、全国の商工会議所や自治体に営業をかける会社があつてもおかしくありません。

「地方自治」とはいうものの、地方自治体は、国のタテ割り行政の配下で、部局別、課別、係別に組織化され、教育委員会は文部科学省、農林水産部は農林水産省、健康福祉部は厚生労働省など国の方針に基づき行動する下請け機関となっています。

敗戦によって、日本は占領軍(アメリカ)の統治下に置かれ、あたかも日本人が政治をしているように、日本人を総理大臣にして、間接統治してきたのですが、現在も尚、日本は、いくつ政党があるかが、何百人、国会議

世界が、除草剤(グリホサート)・ランドアツプ)、殺虫剤(ネオニコチノイド)を殺がん性物質として使用禁止したのに対して、日本は、従来の基準を緩和し、使用を促進しています。

つまり、国というレベルの上位にグローバル企業が君臨し、農業や医療や教育に至るまで、その利益のために、奉仕する社会構造、ピラミッド社会の中に生きていくという自覚する必要がある。

かつて、自治体には、住民に見える計画的なまちづくりをすすめるために、中長期の総合計画を策定する。ところが、地方自治法で定められおり、年に一度、計画策定が義務付けられていました。

現在、福井市営球場跡地に、プロバスケットチームを育成する「アリーナ建設構想」があります。

周知のように、自治体職員は、専門職以外は、2〜3年で人事異動があり、その期間に与えられた仕事を無難に果たす立場になります。

「政策を立案する」ということになると、自治体業務を請け負う、下請け業者から全国事例など提案を受けたりしながら、計画を落とし込んでいくということが、見受けられます。



新緑の眼

観光行政を考える

そのピラミッド社会を壊して、人類に幸福をもたらすための世界法がネサラ・ゲサラ法(アメリカ版世界版

しかし、内実はほとんど自治体は、これをコンサルタント会社に委託したため、自治体名が書かれた表

ところで、私は、現在、小松空港の中期ビジョン策定の審議委員になつていて、石

川県庁で何回か、会議に臨んでいるわけですが、その中で、先日、小松市長から「地元銀行を中心に、「小松市にアリーナ建設をする構想がある」というお話を聞かせていただきました。

そのような「まち」が生まれ、同じような手法で、アピール合戦が行われている様相が生まれています。

▼まちづくりとは

まちづくりは、人に見せるためにするものではありません。

まちづくりは、そのまちを愛する心の美しい人々の手による時、金をかけたよりも美しいまちになる。それは人の心を美しくするからです。

「まち」とは、モノのかたまりではなく、人々の温かさとのつながり合った集合体であり、自分たちの手で、「まち」をつくり、育て、支えるという自覚が誇りとなるものだ。

まちづくりは、未来へ夢を乗せるロマンと地道で日常的な気の長い努力という両面が求められます。

ロマンだけでは、花火のような一夜の夢と消え、夢がなければ、いつかはしぼむ。苦勞して育てるから、愛しいのであって、金やモノで珠玉のような「まち」や泣けてくるような「まち」はできない。

まちづくりは、地域内にある土地、金、物、そして人や知恵を活かし、組み合わせな

から、長い目で見て、暮らしやすい、住みやすい場をつくることであり、それは、地域資源を活用して目標を達成しようという長期性、未来の見地からみた一種の経営といえます。

「まちづくり」が、息の永い、未来へ向けての仕事であるのに対し、自治体や行政の仕事は単年度主義であり、事業主義であり、一つの事業を行えば終わりとなる。

まちづくりは、そのような単発的で短期的なもの考え方ではありません。政治家が任期中に人気取りをしようとする政策は無理で、任期中に効果が見えなくても、土壌を耕し、種子をまき、次の時代の人々が花を咲かせることができなければならない、長い目の考え方が必要である。

地元が一番密着しているはずの自治体といえども、バラバラにタテ割りで行われている。ハード面の相互の関係やハードとソフトとの関係は全く関連がない。

自治体以外の公的機関との関係もバラバラに行われ

てきたものを明確な目標の下に結集させ、まちが主体となって、総合性を発揮する。個々の事業も全体の中の役割と意義を与えるものでなければなりません。

町議会時代から、観光行政とは何かということについて、いろいろ頭を悩ましてきた。

たとえば、観光行政とは、「観光地で商売をする人を応援する」ということか、「観光客が沢山来ても、ゴミや排気ガスを撒き散らし、交通渋滞を招くだけなら、迷惑ではないが、そこで、「経済波及効果」ということが、最大のテーマとなる。

▼観光行政とは何か

観光客がくれば、自動販売機でジュースを買ったり、ガソリンスタンドで給油したり、お土産品を買ったり、地域にお金を落としてくれるということである。しかし、観光から入る税収は、観光行政に費やす費用、投資に対して、どれだけ回収されているのだろうか。

福井県の知名度は全国最下位で、「福井県から来た」といっても、九州か東北かとい

われないだろうか。 「知名度アップ」のために、もつと全国にアピールすべきだ」という発言を議会でも何回も聞いた。しかし、知名度が最下位の 位が 位に上がったところで、何の意味があるのだろうか。「全国知名度最下位の福井県」の方が、むしろアピール力があると思ったり聞いていたのだが…。

観光とは「光を観る」と書くが、農業でも漁業でも教育でも、地域の光が重要である。その基本は、そこに住む人間が誇りを持ち、光り輝くことであり、それが地域の活力の源となることである。

失礼ながら、福井県の観光の目玉としてある恐竜博物館のある勝山市は、昨年、全域「過疎地域」に指定された。

これは、観光地が地域の活力に結びついていない典型といえるのではないだろうか。

多くの観光客が来て、帰っていく。「恐竜博物館を見て、去っていく。」

はないだろうか。

観光客入込み数が増えたかどうかに着目し、それを行政目標にしてしまえば、ただ、それだけのことであり、それが、位に上る。

▼福井県観光ビジョン

以前にも書いたことがあるが、福井県の観光ビジョンの原案には、富山県、石川県には、100万人観光地が三つある。福井県に置いても三つ作りたいということが記されていた。

私は、それに対して、「唯一の100万人観光地となつている東尋坊を拠点としたゾーンとして捉え、滞在型観光として磨きかければ、一ヶ所で300万人リゾート観光地ができる」として、反対してきた。

もちろん「計画(案)」には、予算計上されておらず、議案ではなかった。その結果、第2恐竜博物館建設一乗谷朝倉遺跡博物館建設計画が出てきた。

「第2恐竜博物館建設」については、巨額の投資が行

われ、赤字経営を続けており、さらに、地元勝山市の観光消費額が恐竜博物館建設前の方が大きかったなど指摘し、これ以上、恐竜に投資することではなく、別の予算の使い途を考えるように迫った。

他の議員からは、第2恐竜博物館を現在の勝山に作るのか、関の地域に作るのかといった議論もあり、議会として、「第2恐竜博物館計画」を撤回させた。(その後、杉本知事になって、現在の恐竜博物館の増設がなされている。

「一乗谷朝倉遺跡博物館」は、昨年、億円余をかけて、建設が完了し、オープンした。

どれだけ出費していくのか、それに見合う実益が得られるのか、検証が不可欠である。

「観光消費額」の目標額もあるが、これは、実額ではなく、県内観光客、県外観光客に分けて、日帰りだけでなく、宿泊でいくらという一人当たりの観光消費額を一律で定め、計算して求められるものである。

しかし、観光データには曖昧な点が多く、入場料をとる場所では、観光客数が明確になるが、入場料を取らない観光地では、正確な観光客数は把握できず、必然、県内観光客か県外観光客か、という数字はわからない。従って、観光消費額も机上の推定のものとならざるをえない。

また、観光地と定義づけられるのは、年間5万人以上の観光客が来る場所となつているものの無人島や管理者がいない場所は不明となる。

従って、観光統計といっても、元々の基礎データの正確性がなければ、実数とは大きな乖離が生じてくる。

「県立観光地」を建設し、「県が広告・宣伝を含む観光業」を営んでいる状況にある。

一般論として、公立の博物館や美術館は採算制を度外視しているものであるが、「観光客入込数」を追うあまり、

▼観光資源とは何か

現在、福井県は、来春の新幹線開業に向け、「恐竜王国」を目玉に、観光キャンペーンが展開され、福井駅をはじめ、恐竜モニュメントが立ち並び、恐竜電車などや恐竜が白衣を着ているベンチなどにも目がつくようになってきた。

「人を呼べるのは恐竜」、「福井は恐竜しかないでしょ」。

そうした熱気や恐竜ブームに水をさすつもりはないが、恐竜博物館は、県立の人工物である。

恐竜の骨は、掘れば、全国いたるところで発掘されるもので、福井県が投資して博物館を建設したので、注目されたものである。中国の博物館へ行けば、そこそ鳥の化石がまるっば一羽展示されている。

恐竜は爬虫類であり、トカゲが進化したようにも見え、年配の方を含め、「気持ち悪い」ととらえる人も多いが、それはともかく、福井県のイメージが「恐竜」で良いのかと言いつと疑問はあ

県立大学に「恐竜学部」まで、新設したのだが、果たして、この「恐竜」が福井県に何をもたらしてくれるのか、その行きつく先にあるものは何か考えてしまふ。

朝倉氏遺跡は、歴史遺産であり、何も手をつけられないまま、そのまま保存されてきたもので、貴重なものといえる。

しかし、朝倉氏が一乗谷に城を構えてから、信長に滅ぼされるまでの歴史が語られているが、朝倉氏は、長く、旧川西町の黒丸城にいて、船の関所として運上銭を取るなどして優雅に暮らしていたということには、あまり触れられていない。

福井県は、南北朝の時代から争いが絶えないところで、一向一揆をはじめ、多くの古戦場や首塚がある土地柄で、成仏できない霊が数多く

残っていると伺っているが、歴史家がこれらをつなぎ、展開されると、福井県の歴史が深く蘇ってくると思われ、思うのだが…

▼価値あるものとは何か
人工建築物による観光客呼び込みも良いが、私は、本当に価値あるものとは何かと言ふことを考えると、私たち人間が生かされてきた人智の及ばない「自然」ということになる。

世界遺産としての東尋坊を描こう

福井県滞在型リゾートの拠点

500億円以上になるのではないか。

それに対して、東尋坊は何だ。ほったらかして、俗化した東尋坊を抜本的に見直し、世界遺産として、東尋坊、滞在型リゾート、雨が降っても雪が降っても訪れる東尋坊」など、何年も何回も主張してきました。

六根清浄となる平泉寺に、県外者が来ると必ずお連れします。

品格のある福井県のイメージを壊さないためにも、

福井の駅前再開発に当たり、駅前通りを「平泉寺の苔むす緑をモチーフにした森にすべきだと思ってきました。」

「恐竜博物館」と同じ勝山市であるが、「生命の泉」ともいふべき、白山、「平泉寺」こそ価値あるものと、私は思っている。

「柱状節理世界三大絶勝」といわれています。

地質学的にも極めて重要であるため、国の天然記念物と名勝の両方に指定されています。

約1300年前に起こった火山活動の中で、マグマが地表近くまで上昇し、地



東尋坊は、日本海に面した険しい崖壁が1kmにわたって続く豪快な景観が特徴ですが、これほど巨大な輝石安山岩の柱状節理は、世界にわずか3カ所だけです。

日本では、2009年に日本ジオパークネットワーク(JGN)が結成されて以来、地域が登録されており、その内の9地域がユネスコ世界ジオパークに認定されています。

地質遺産から地球の仕組みや過去、大地の成り立ちを知り、それらが、地球上の動

植物やや私たち人間とどのようにつながっているかを

知ることができる機能を備えもつ「フィールドミュージアム」などを構築していくことから、世界三大柱状節理の地質遺産に磨きをかけ、世界的なメッセージを発信し、ユネスコ世界ジオパークの認定に向けて行動し、世界から人が集まってくるものをめざすべきでしょう。

また、東尋坊は、「日本の夕陽百選」にも選ばれている日本海に沈む夕日の名所でもあります。

福井県には本格的な滞在型リゾート地がありません。東尋坊を拠点とした本格的な滞在型リゾート地として、開発・整備することが重要です。

雄島・安島・松島水族館、坂井北部丘陵地、芝政ワールド、ゴルフ場、芦原温泉地域などゾーンニングを図り、農業、漁業、釣りなど数日間、ゆつたりと楽しめる癒しの空間を提供できるものへと創り上げることが、次世代への夢とつなげる展開となります。

また、東尋坊は、「日本の夕陽百選」にも選ばれている日本海に沈む夕日の名所でもあります。

孫への手紙 (23)

しょうかたい 松果体を大切に

部屋で寝ていると、トトトトと小走りするお前の小さな足音が聞こえてきて、何ともいえない幸福な気分を味わいます。

お母さんから、保育園の運動会で、踊っている動画が送られてきたりして、爺は、どこにお前がいるのか探して、踊っている様子を見させてもらっています。

昨日は、テレビの前で、チビまるちゃんのお腹のポンポコリンを上手に踊り、歌っているのを見ました。

お前も、従兄弟たちと遊びたかったろうに。

それでも、後日、生後6ヶ月の金沢のマイちゃんが、初見せに来ました。

お前は、人見知りして大人しくしていましたね。でも、お母さんのお腹も大きくなって、もうすぐ、お前もお姉ちゃんになりますから、準備してください。

さて、今日は、そのお母さんのお腹の赤ちゃんについて考えて見ましょう。

お前も、同じ経験をして、この世に生まれてきました。



▼生命は海からやってきた

生物は、海から生まれ、そして進化してきたといわれます。

それを裏づけるかのよう

に、私たちは皆、命を授かった瞬間からおよそ9ヶ月のあいだ、母親の胎内、海水によく似た「羊水」という液体の中で過ごします。

そして、羊水の中で、35億年ともいわれる生物の進化の過程をたどるといわれています。

海と人間は、リズムも同じです。

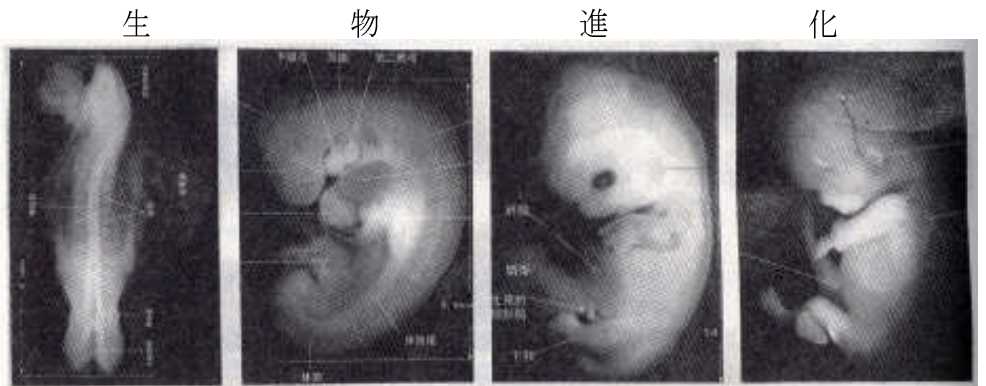
おだやかな海で観測される波の数は、1分間に約18回。

私たち人間の呼吸は、1分間に約18回。

人間という生物の理を考えると、様々な断りがピタリと合ってきます。

海の水は、脊髄で音を感じますが、同じように、海で誕生した人間は、胎児期、お母さんの胎内(海水)で、羊水の脊髄への響きで育ちます。

胎児を育てる羊水の響きは、胎児を38℃に温め、尿で汚れた羊水を浄化、水分80%の細胞を育てます。



魚の胚子→

両生類→

爬虫類→

原子哺乳類

▼胎児は、魚のように脊髄で音を聞く

細胞は、毎日、新しい細胞に生まれ変わります。

胎児は、母親の目と心を通じて、一緒に感じた外部の景色や悲しみ、喜びを胎内で一緒に感じています。

お母さんの生命のリズム、呼吸数18(海の波の数)、体温36℃、心拍数72回、血圧144H&g、胎児の誕生288日

が胎児を育てます。お母さんの心臓の響き、呼吸の激しい響きは、胎児の生命の危険信号として胎児のDNAに記憶されています。

3歳まで、記憶して

ます。赤ちゃんは、お母さんの初乳を飲むことで、胃腸の殺菌力と自己免疫力を高め、生命を守ります。

中国のパンダは、初乳を与えないと、3時間で死亡するといわれています。

赤ちゃんの泣き叫ぶ産声は、水中生物から、陸上生物へと進化した肺呼吸を呼び覚ます、大切な儀式です。

海で育った人間の赤ちゃんの産声は、イルカの声なのだそうです。

さて、上の写真は、お母さんのお腹に赤ちゃんができてから、大きくなっていく写真なのですが、それが、初めは「魚」から始まり、次に「両生類」、次に「爬虫類」、そして「哺乳類」「人間」へと変化していつの間にか、赤ちゃんが生まれました。



これは、地球が誕生して進化してきた生き物たち。赤ちゃんを乳母車の載せて散歩しましょう。みんな、仲良く楽しく生きましょう。



人類の歴史です。さすがに、爺も、これには驚きました。お母さんのお腹の中で、赤ちゃんが、人類の進化の歴史を歩んでいるとは、まったく知りませんでした。生命の神秘としか言いようがありません。

▼お母さんのお腹も大きくなって、もうすぐ、産み月に入りますから、もう赤ちゃんは、完全に人間の姿になっているでしょう。

お前もお姉ちゃんになります。

▼松果体

さて、今日は、「松果体」について、お話ししましょう。

松果体とは、脳にある「松ぼっくり」のような形をしたもので、そういう呼び名がついたようですが、これは、「第三の目」ともいわれており、松果体が活性化すると、知覚が冴え、物事の本質を見抜く直観力(第6感が身につくといわれています)。

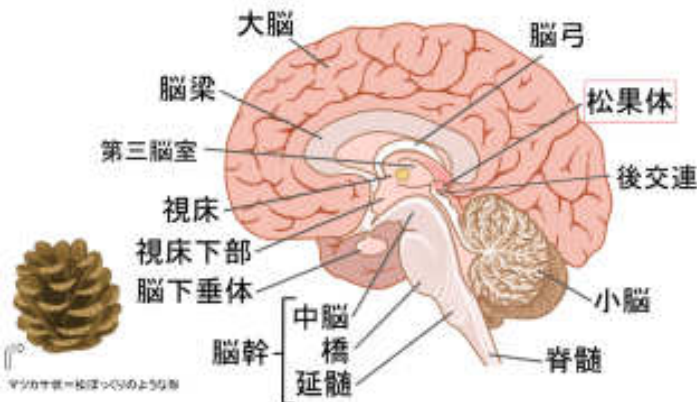
しかし、近年、薬剤と添加物、フッ素や電磁波などで、松果体が石灰化、退化してしまい、直観的に物事の真相を理解したりする能力が失われているようです。

薬剤といえは、

ロックフェラー財団が20世紀初めに石油から作る製薬業を始めてから、化学薬品を大量に使う医学が世界中のスタンダードになってしまった。

この財団は、化学薬品を世界中で売るために、医学の歴史を書き換えさせたりもしていたそう。

それまでの薬草などによる療法が、効果が無い遅れたものであり、化学薬品によって、人々は飛躍的に健康になることができるというようなイメージを植えつけたわけ



高血圧基準の推移

- 1987年 高血圧の基準は180だった。
- 1997年 高血圧の基準は150になり
- 2004年 高血圧の基準は140に
- 2017年 高血圧の基準は135に...

今や130を越えたら、判定はBに

そりゃー高血圧患者さん増えますよね。

人工ウイルス
特許番号を持つウイルス

- エイズ 567697
- 鳥インフル 8835624
- エボラ 2012025502
- 狂牛病 0070031450A1
- サーズ (SARS) 789774
- コロナ 10130

それで、健康な人にまで、病気を予防するからということ、薬剤を集団的に接種させたりした。

それが、第一次世界大戦時のスペイン風邪の流行を引き

起こしたというのだけれど、まさに現代医学の歴史は、人々の自然な免疫力を破壊し、松果体を石灰化することから始まっていたのです。

世界を征服したいと望む人々にとっては、全人類の松果体の石灰化こそは大きな夢なのだろう。

それにより、人々を自在に操れるようにしてしまえるわけなのだから。どんな嘘についても見抜かれることなく、何でも言う通りにやらせてしまえる。

全人類のロボット化、奴隷化だ。20世紀に入ってから、この異常な化学薬品の広まりは、それを目指していたのかもしれない。

「松果体」は大事です。「第三の目」が開いているように

に気をつけてください。

▼ワクチンの解毒

各々が打ったワクチンは、ロット番号によって、成分が違います。

いろんな有害物質が含まれています。若年層で心筋炎のリスクが4倍になっているようです。今は大丈夫でも、安心しないで下さい。



2年後...
まもなく、
全ての病気を
わずか15
分足らずで治す奇跡の治療器「メドベッド」(無料)が登場します。それに出会うまでは、デドックス(解毒)、免疫力アップに取り組んでください。

以下に解毒、抗酸化に良いものを紹介します。



二酸化塩素水 (CLO2)

今回の新型コロナの治療法として二酸化塩素水は主に南米で使われ、何万人という重症患者の命を救った。



10ml の二酸化塩素水 (0.3% 3000ppm) を1リットルの冷たい水 (もっと正確にしたい人は990ml) に混ぜると、予防と治療のための飲料用の二酸化塩素水 0.003% 30ppm 1リットルの出来上がり。
30ppm (0.003%) の濃度に薄めた二酸化塩素水を、毎時100cc飲む、一日1L 4~5日続けると、治る。5日後にまだ治りきってないのなら、二酸化塩素水の飲料を数日間続ける。

- 断食(ファステイング)
- 米軍が隠していた治療ドリンク
- 重曹(小さじ半分) + クエン酸(小さじ四分の一)を100CCの水に溶いて、空腹時に1~2回飲んで下さい。
- イベルメクチン
- 二酸化塩素水
- 正露丸
- ヒドロキシクロロキン
- グルタチオン NAC
- 赤松葉茶、松葉茶
- クマザサ
- シイタケ菌糸体(LBM)
- タンポポの茶
- ヨモギ(お茶、粉末、樹液)
- シート、もぐさ、お灸)
- 緑茶粉末・柿の葉茶
- レモン(種、皮も)
- クコ、黒クコ
- 梅干し(種も)
- 杏子の種
- ピワ(種、葉も)
- 生姜
- 亜鉛
- 酒、甘酒
- タバコもしくはニコチンパッチ
- ワカメ入り味噌汁
- 納豆、パプリカ
- ニラ、ピーマン、春菊
- ブロッコリー
- 漬物等、梅干・天然塩
- ナッツ等豆類
- 太陽を浴びる

二酸化塩素水、イベルメクチン、正露丸。(炭原料)

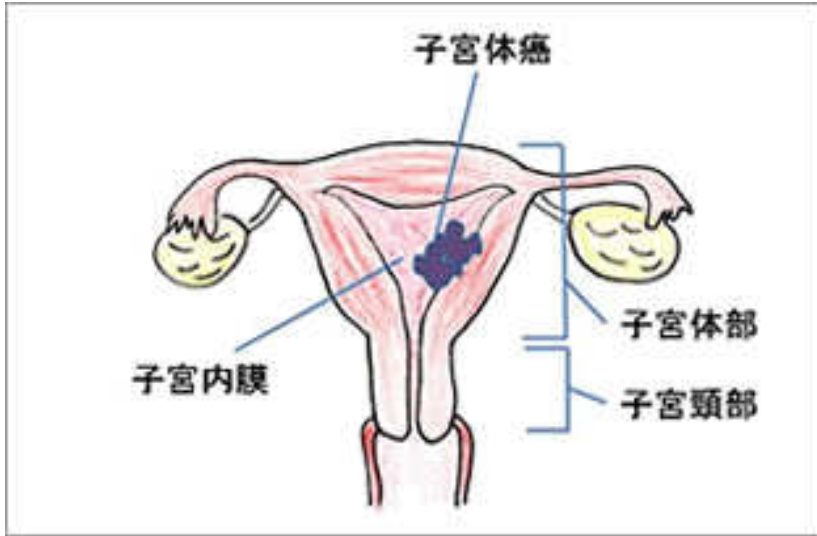


▼「子宮頸がん予防ワクチン」とは
「子宮がん」には、子宮の奥の部分(内臓)にできる「子宮体がん」と子宮の入り口にできる「子宮頸がん」の二つがあります。

そのものの予防ワクチンではありません。

▼HPV(ヒトパピローマウイルス)とは
性交渉を通して、HPV(ヒトパピローマウイルス)に感染する

「子宮頸がんワクチン」とは、そのうちの一つである「子宮頸がん」を予防するためのものと思われ、正確には、子宮頸がんに至る可能性のあるHPV(ヒトパピローマウイルス)に感染する



子宮頸がんワクチンを打ってはいけない！

というものです。

しかし、その予防効果はワクチン接種後、最高で6年余しか持続せず、中学生に接種しても成人になる頃にはワクチン効果は切れているということ。

また、そのHPVには百種類ほどの型があり、ワクチンが効くかもしれないのは16型、18型といわれています。

しかし、日本人一般女性のうち、16型に感染するのは0.5%、18型に感染するのは0.2%ということ。この時点ですでに99.3%の女性にワクチン接種が不要ということになります。

また、HPVに仮に感染しても、90%が自然排出され、軽度異形成になっても、90%が自然治癒するので、16型、18型のウイルスが中等度・高度異形成に至るのは、10万人あたり7人という計算になります。

過去のデータでは性交渉のはるか前の子供にHPVウイルスが発見されており、

さらには驚くべきことに、このワクチンが実際に本物の子宮頸がんを減らした実績は全くないということです。

このように、子宮頸がんを予防するわけでもなく、HPVのごく限られた型を予防するだけで、しかもその薬効はごく短い。

そして、人生を破壊するような重篤な副作用を持つ。これが、「子宮頸がんワクチン」の正体です。

▼「2011年、東日本大震災直後に繰り返し放送された女優の仁科亜季子・仁美親子が乳がん・子宮頸がんの検診とワクチン接種の



大切さを語るACジャパンのCMが記憶にあります。

子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)は、2014年4月1日から、小学6年から高校1年の女子を対象に定期接種の対象として開始された。

したが、摂取後、原因不明の慢性的な痛みが生じるなど副作用が相次いで報告され、わずか2ヶ月で厚労省は、ワクチン接種を積極的に呼びかけるのを中止しました。

▼ところが、厚労省は突然、令和4年4月より、積極勧奨を再開することを決定し、勧奨を中止してきた時期に、「機会を逃した」として、その対象者にも、「キャッチアップ摂取」をさせることとした。

これを受けて、先の12月

定例会で、県は、「報道機関とタイアップして、県医師会等とともに、福井県子宮頸がん予防啓発協議会に参加し、啓発活動を市町と共に摂取率向上に向けて、検討していく」という方針を示しました。

あれだけの被害を出し、多くの少女たちが苦しみに悶えているのを横目に、何の改善もされず、安全性も担保されないまま、時が来たので再開するというのだ。

それは、またも同じ過ちを繰り返し、被害者を拡大することに他ならない。

▼ところが、厚労省は突然、令和4年4月より、積極勧奨を再開することを決定し、勧奨を中止してきた時期に、「機会を逃した」として、その対象者にも、「キャッチアップ摂取」をさせることとした。

これを受けて、先の12月

がずっとマシだった」とは、被害者の少女の言葉です。

当時、副反応は厚労省把握分だけで、全国で1926件の報告があるとともに、「全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会」には、「ズキズキする痛みからハンマーで殴られているような激痛」といった様々な実態が寄せられており、今後、被害者の数はさらに膨れ上がるといわれています。

国が推奨したワクチンを摂取して、被害に遭っても、その責任は誰も取らないのです。

「ワクチンで子宮がんを予防できる」という誤った認識が大きな被害をもたらしています。

ワクチン接種しなくても、検診と適切な治療で完全に予防できるのです。

ワクチン接種しなくても、検診と適切な治療で完全に予防できるのです。

思いはたぎっているか

事業にすべからず必要なものは、ヒト、モノ、カネというが、それ以前に必要な不可欠なものがある。

それは「思い」。

地中をモグラのように、列車を走らせたいという思いが、地下鉄になった。

魚のように、海を自由自在に行き来したいという思いが、船になった。

鳥のように大空に羽ばたきという思いが、飛行機になった。

時代を動かすのは、人間の思いであり、歴史を作るのも人間の思いである。

思いは強くなければならない。

思いは深くなければならぬ。

思いは熱くなければならない。

思いはたぎっていないければならない。

一年の計は麦を植えるにあり。

十年の計は樹を植えるにあり。

百年の計は人を植えるにあり。

「国家百年の計」が求められている。

未来に展望を開き、計を計に終わらせず、形にしていくなりの力。

▼手塚治虫という人がいました。

漫画の天才です。62歳で亡くなりました。

池田師範付属小学校というエリートの通う学校の生徒だったのですが、生徒もエリート、先生もエリートです。

あるとき授業中に、治ちゃん(本名は「治」)がノートに漫画を描いていた。

すると先生が見咎(みと)がめた。

「授業中に漫画を描いているとはなにことだ」と。

当時は漫画は市民権を得ていませんから、怒られた。

そしてお母さんが呼び出しを受けた。

お母さんは帰ってきて、

「治ちゃん、今日学校から呼び出されて、先生に言われたんだけど、授業中に漫画を描いていたんですって。」

「うん、描いていたよ」

「どんな漫画を描いていたのか、ちよつと見せてちょうだい」

「はいよ」と持って

新緑の気ままにトク

きた漫画を母親は何も言わずに、1ページ目から読み始めます。

そして、終わりまで読んで、ハタツと閉じた。

そこで、「治ちゃん、この漫画はともおもしろい。」

お母さんはあなたの漫画の、世界で第一号のファンになりました。

これからお母さんのために、おもしろい漫画をたくさん描いてください」と

天才、手塚治虫が誕生した瞬間です。

子どもや他人の、夢を奪い、才能の芽を摘んでいることに気づかない人は多い。

世間の常識や、思い込みにとらわれ、冷たい言葉を投げかけたり、やる気をなくさせる言葉を言っている人だ。

「どうせ無理」「できっこない」「それは、むずかしい」「やめたほうがいいよ」

「夢みたくないこといわないで母親の力は偉大だ。」

「今のあなたのままでいいのよ」という母親の絶対肯定の愛情、長所をみつめ、美点を伸ばす、愛の言葉を発した。

『淡々と生きる』風雲舎

▼県議会の同僚が、久々に孫が帰ってきて、一緒に食事をしたのだが、一言も話さず「黙食」しているのだと嘆いていた。

「学問とは、読んで字のごとく、問うことを学ぶ修行である。」

幼年期、それにつづく少年期が人生でいちばん大切というのは、この時期こそ、心から問いを発する、そして、問うことを自分で学ぶ年齢だからだ。

この期間に問うことを学ぶことが、その後の情熱はもう一生戻ってこない。

人間は、歌を忘れたカナリアのように、「問いを喪失した」つまり生涯を歩むことになってしまふ。

だが、情報化社会といわれる現代の子供たちには、問う前にすでに答えがある。

答だけが無数に与えられている。

子供たちは、答だけを聞かされて育つのだ。

そんな環境の中で、どうして子供たちは問うことを学べようか。

スマホを傍らに置くだけで学習効果、記憶力、集中力が低下するというが、今や10代の若者の2割は、スマホに1日7時間を費やしているという。

IPA(アイ・ピー・エー)が開発者のスティーブ・ジョブズは、自分の子供には、そばに置くことすらさせなかつたらしく、ビルゲイツは子供に14歳になるまでスマホを持たせなかつたという。

フェイスブックの「いいね」の開発者は、「SNSの依存性の高さは、ヘロインに匹敵する」と発言している。

ちなみにIT企業の集中するシリコンバレーの一番人気の学校は、ITを使用しない学校のようなのだ。

問うことのない教育、問うことのない社会、それが問題の種だ。

▼黒澤映画で、一番好きな映画は、と問われれば、文句なしに、三船敏郎演じた「椿三十郎」。モノクロ映画だったが美しく、面白かった。

なぜ、急にそんなことを思ったのかと言えば、年末から、両足の足首が痛くなつて、歩行困難。必然、寝正月となつて、雪見障子から寒椿を眺めていたからだ。

「酒もタバコも女もやめて、百まで生きたバカがいた。」

昔、先輩が言った言葉が脳裏から離れず、これまで、何十回も禁酒禁煙に挫折してきたが、今回、年末年始で、3週間も酒を口にしなかつたという金字塔を打ち立てた。

「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」

本年もよろしくお願い申し上げます。

ちなみにIT企業の集中

